自由民主党議員団
高橋　ちあき

児童相談所の進捗状況

問　児童相談所の体制や職員確保について都や区の考えは。

答　都は、在宅支援の強化等を求めており、区も在宅支援の準備を進めている。また、専門職を順次確保していく。

問　一時保護所の整備に当たりどのような配慮が必要か。

答　（仮称）総合子どもセンターから一定の距離内に、設置することが望ましいと考えている。

問　一時保護所の具体的な計画をいつ頃明らかにするのか。

答　基本計画を平成30年度中に示す予定である。

保護指定樹木等の助成及び管理

問　剪定（せんてい）や病害虫駆除を行う区もあるが、中野区はどうか。

答　維持管理費用に対して助成を行っている。

問　緑化推進助成の重要性についてどう考えるか。

答　身近な緑を増やす取り組みに更に力を入れていく。

危機管理及び災害対策

問　都の調査では、区内の危険度5の地区が増えているが、原因は何か。

答　火災危険度等の測定方法の変更が主な要因である。

問　危機管理対策を束ねる組織をつくるべきでは。

答　現在のところ、組織体制を見直す予定はない。

再犯防止等の推進

問　国が策定した再犯防止計画で、区に期待されていることは何か。

答　担当部署の明確化、再犯防止推進計画の策定等である。

問　来年度の取り組みは。

答　区の状況、課題等について把握する。

無所属
むとう　有子

大学進学支援制度

問　若者が経済的理由で進学を諦めないよう、入学料・授業料減免制度、奨学金、進学後の生活設計や返済計画等をまとめた経済的支援パンフレットを作成してはいかがか。

答　制度の案内を工夫したい。ふるさと納税を原資に給付型奨学金制度を創設しては。

答　創設は考えていない。

ごみ分別の徹底

問　清掃工場への不適正ごみ搬入率は44・8％で、23区中ワースト5位である。集積所で不適正ごみを見極め、警告シール張りを徹底し、焼却不適正なごみの搬入を止めるという職務意識を持つべきでは。

答　職員等に注意喚起し、事例討議研修の強化を図りたい。

無所属
近藤　さえ子

高齢者虐待防止

問　虐待を受けた高齢者に、区の支援が届かないケースがあったと聞くが、虐待を見逃さない体制づくりが必要では。

答　関係機関とよりよい協力関係を築き、虐待を見逃さないようにしたい。

シティマネジメント事業

問　これから大規模工事が始まる中野駅周辺のどこにデジタルサイネージを設置すれば、効果が発揮できるのか。今本当に必要な事業であるのか。

答　中野が今後活力にあふれ、成長していく都市であり続けるために必要な事業である。

その他の質疑項目

◆障害者の就労支援について

◆学童クラブについて

無所属
石坂　わたる

配慮を要する親子への支援

問　障がいのある幼児のために、小学校と接続した合理的配慮の取り組みを実践しては。

答　小学校への接続を見据えて、情報共有をしていきたい。

問　日本語指導が必要な母子への相談機会等を拡充しては。

答　身近な場で対応したい。

問　中野区にいる幼児期の子を持つ女性同士の同性カップルの事例を把握しているか。

答　状況等を把握し、悩みも含めて相談等に応じている。

同性パートナーシップ制度

問　制度に登録しないカップルも単身のＬＧＢＴやカミングアウトできないカップルも、配慮や支援がなされるのか。

答　理解促進に取り組むことが、支援につながると考える。

無所属
小宮山　たかし

街中に歌があふれる街づくり

問　現在の田中区政下における文化芸術の振興策は貧弱である。中野駅北口広場において、ミュージシャン等が演奏等できるようにしてはどうか。

答　区が共催や後援を行っている行事やイベントなど、公益性があり、歩行者等の通行に支障がない場合には、例外的に使用承認を行い得る。

保育の質の向上

問　保育園における乳幼児の突然死を予防するため、無呼吸を検知するベビーセンサーの導入を検討してはどうか。

答　基本は人間の目による確認が重要であると考えるが、使用している自治体における効果・検証等も参考にしながら、注視していきたい。

無所属
細野　かよこ

ＤＶ防止に向けた取り組み

問　内閣府の調査では、女性の約４人に１人が配偶者からの暴力を受けている。ＤＶ防止の取り組みとして、30年度の事業では、男性を対象とした講座を検討するべきでは。

答　事業の実施に当たっては、加害者側にも気づきを与える工夫をしていきたい。

自転車安全利用教室の実施

問　中野区は、23区で２番目に自転車が関与する事故が多い。子ども達を被害者にしないためだけでなく、加害者にしないためにも、全員が自転車安全利用教室を受けられるよう、未実施校での実施を促すべきではないか。

答　全校で実施できるよう学校や警察と連携していきたい。

「区議会だより」は各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみなさまのお手元にお届けしています。

また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。

【問合せ】区議会事務局
（電話03―3228―5585）

ご利用ください

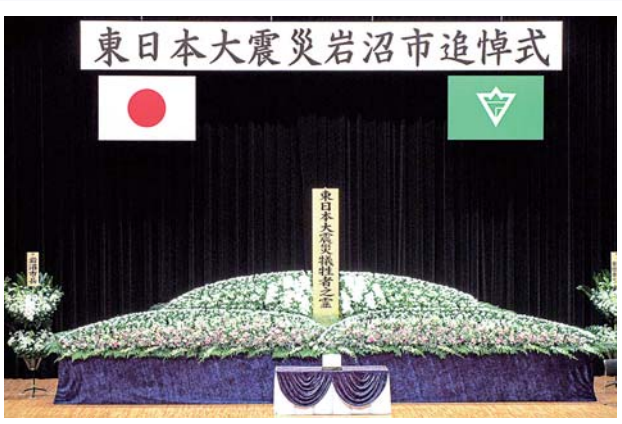
●声の区議会だより

目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音したCD・デイジー版CD「声の区議会だより」を発行しています。

郵送により無料で貸し出します。利用をご希望の方は、区議会事務局（電話03―3228―5585）まで。

視覚障害者の方へお知らせください。

東日本大震災追悼式に参列しました



平成30年３月11日に、中野区議会を代表し、いでい良輔議長が「東日本大震災岩沼市追悼式」に、南かつひこ副議長が「東日本大震災７周年亘理町合同追悼式」にそれぞれ参列しました。

中野区議会では、ペーパーレス化等の推進のため、タブレット型携帯端末等を使用しています。